

活動名：第20回喜多方市長杯蔵のまちフットサルフェスティバル5年生大会

日程：平成27年12月26日（土）～27日（日）

会場：喜多方市押切川公園体育館

参加：T5クラス選抜（リフティング上位者）12名

帯同：設楽・渡邊コーチ

対戦相手：

予選リーグ

VS 川俣 SSS ○

VS 喜多方南部 ○

VS アクティーバ会津 ●

リーグ2位通過

VS 喜多方東コラソン ○

VS ヴェルジナーレ ○

決勝

VS 会津サントス ●

結果：準優勝（16チーム中）

報告：設楽コーチ

今回は、T5クラスのリフティング回数上位者12名を選抜して大会に参加しました。昨年度は初の優勝を成し遂げた学年の大会でしたので、是非、2冠を達成できればという目標を持ち、子どもたちの目標も再び「優勝」と掲げ、挑みました。惜しくも決勝まで進みましたが結果は準優勝でした。

さて、今大会については以下のとおりです。

- 参加した選手達には、リフティングで選ばれたことの誇りを持ち、またこの大会に参加できなかった仲間のためにも全力を尽くすことを伝えました。
- 予選リーグでは、最終戦のアクティーバ会津さんには大敗しました。このチームは、郡山カップ（民友新聞社主催のフットサル大会）の期間中で、出たり入ったりと試合によってメンバーが代わり、私たちの時にはベストメンバー（今年は6年生が少なく、5年生を主体としている）だったため、試合経験が豊富で圧倒的な強さで厳しい戦いでした。我々も最終戦であったため、2勝していたこともあり、決勝トーナメント進出が決まっていたため、勝敗に拘らず全員出場ができるように設定していたので結果として大敗は仕方がない。
- 決勝トーナメントでは、準決勝のヴェルジナーレさんとの試合が厳しい内容でした。相手チームには点取り屋がいて、フィジカルも高く相手を止めることにとても大変でした。

1点をリードして逃げ切りを間近とした後半終わり30秒前に相手にPKを与えてしまい同点となり、PK合戦での勝利で決勝進出を決めました。H.Mくんのファインセーブで、昨年度の決勝トーナメントのPKで会津サントスに勝利した瞬間を思い出しました。この時もGKを担当した彼の神がかりな好セーブでした。

- アクティーバさんもベストメンバーが郡山カップに行っていたこともあり、決勝戦の相手は会津サントスさんとなりました。

昨年は前半3点をリードされ、追いつき、PKで勝利した相手なので、厳しい戦いを予想していました。やはり前半1点をリードされ、後半はほとんど相手自陣に攻め込んでいましたが点が取れず、速攻で1点を追加され、0-2で惜敗しました。しかし、内容的には互角だったと思いますが得点の確率の差で負けた感じでした。今年は昨年参加していなかった選手達もいた中で、昨年度の優勝成績をみて選手達が成長していない結果を気にしていましたが、それぞれにレベルアップはしていたので安心しました。しかし、選手個々とチームの結果が比例することは難しいので準優勝は来年の課題として受け止めたいと思います。

- 試合の合間には他のチームの試合を真剣に見ていたのも、やはり4年生たちとは違い少し大人になってきていると思いました。
- 決勝トーナメントで勝ち進むとチームの「勝敗」に拘る必要があるため、二日間の選手のプレーを見ながらレギュラー的に決まったメンバー構成になってきてしまいます。二日目はあまり出場時間が少ない選手もいたことにご了承いただければと思います。また、選手達には試合に出られなかった悔しさを今後の練習に向き合い、何が足りなかったのかを考え、目標に向かって打ち込んでくれることを期待したいと思います。

保護者の方々は二日間、遠い会津の地へ送迎と二日間にわたる温かい応援をいただき有難うございました。

大会関係者の方々には、今回もご招待をいただき感謝いたします。



コーチ：設楽

